

平成 30 年 10 月 16 日市長定例記者会見
 「駿府城発掘現場で世紀の大発見！」

駿府城跡天守台発掘調査の基本情報

1. 調査の目的

- 駿府城公園整備事業において駿府城跡天守台跡地の整備方針を決定するために、事前に天守台の正確な位置や大きさ、石垣の残存状況などの学術的データを得ること

2. 調査期間

- 平成 28 (2016) 年 8 月から 2020 年 2 月まで

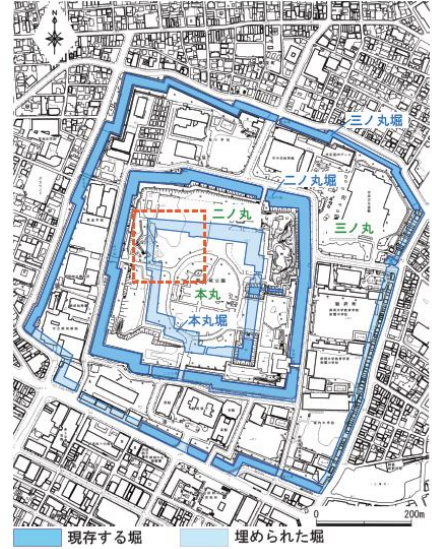
3. 調査場所

- 静岡市葵区駿府城公園 1-1 (右図参照)

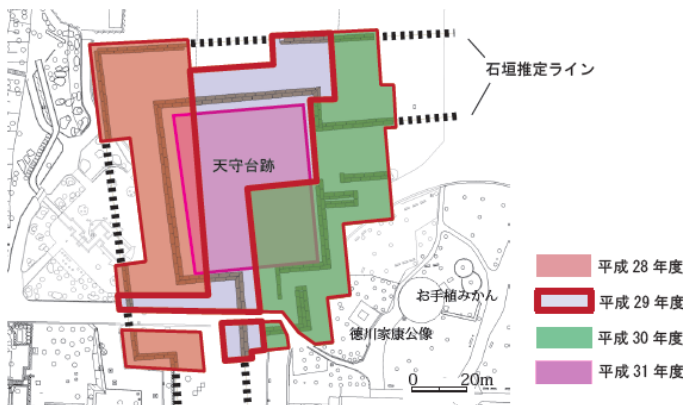
4. 調査主体

- 静岡市

5. 4 年間の調査計画とこれまでの主な調査成果



年度	調査対象	主な調査成果
平成 28 (2016)	駿府城天守台 (西側) 駿府城本丸堀 (西側)	・ 天守台西側の長さが判明 ・ 天守台石垣の内部構造が判明
平成 29 (2017)	駿府城天守台 (北側) 駿府城本丸堀 (北側・南側)	・ 天守台北側の長さが判明 = 日本一の大きさの天守台 ・ 家康の築城当時の石垣の発見 ・ 天守台内部から井戸を発見
平成 30 (2018)	駿府城天守台 (天守台入口付近・本丸) 駿府城本丸堀 (北側)	・ 豊臣の天守台を発見 ・ 金箔瓦 (330 点) を発見
平成 31 (2019)	今川期遺構ほか	



↑ 日本一の大きさの天守台 (南北約 68m × 東西約 61m)



↑ 天守台内部からの井戸の発見